

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営理念

人と文化のつながりを大切にして、すべての人の心に豊かさを届ける。

② 中長期の経営戦略

1. グループESG経営の推進

ESGを経営の中核に据え、出版流通事業の構造改革を環境・社会に資する取り組みとして位置付け。人財育成、女性活躍推進、ダイバーシティ推進。内部統制・情報セキュリティ強化。

2. 持続可能な出版流通への変革

物流拠点の再編や業務プロセス見直しによる効率化。出版社・取次・書店3者の連携で配送効率向上。定価見直しと利益配分の適正化を業界と協議。

3. 新たな顧客価値創造と事業領域拡大

小売（リユース）・コンテンツ・エンタメの3事業を重点領域に集中投資。外部アライアンスと新規領域開拓。グローバル展開による海外市場での顧客価値創造。

4. 事業ポートフォリオの最適化

「選択と集中」をキーワードに、グループ全体で成長。既存の成長領域に経営資源を集中投下し、企業価値向上を実現。

③ 対処すべき課題

① 出版流通の持続可能性

- ・市場縮小のなか、運賃などの流通コストを現行収益で賄い切れない
- ・2028年以降のトラック新法適用により、運賃大幅上昇が見込まれる
- ・物流の担い手不足と労務規制強化への対応が急務

② 情報セキュリティと信頼回復

- ・2026年2月、グループ元従業員1名による社外秘メール漏洩事実が判明
- ・経営の透明性・健全性確保が最重要経営課題
- ・内部統制・コンプライアンス教育による再発防止に徹底対応

③ 事業環境の急速な変化への適応

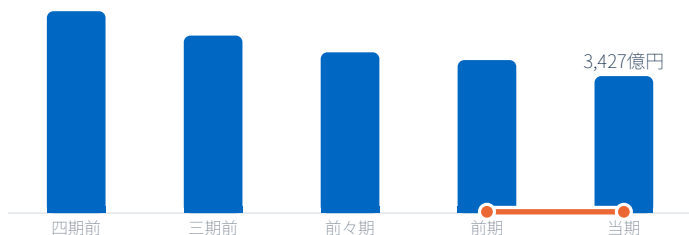
- ・生成AIをはじめとする技術革新によるコンテンツ流通の大変化
- ・インバウンド需要と消費行動の多様化への対応が必要
- ・人口動態変化や気候変動など企業の持続可能性課題の複雑化

面接で使えるポイント

- ・経営理念『人と文化のつながりを大切にしてすべての人の心に豊かさを届ける』に基づき…
- ・2026年4月に新設したグローバル戦略室・AI推進室・HR室で、デジタル化と人財投資による新時代への対応を推進
- ・小売・コンテンツ・エンタメを重点3事業に選択と集中し、グローバル展開による事業領域拡大を目指す方針

EDINETコード E02536

業績の推移（売上＝棒／営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

要するに
当社及び関係会社(子会社38社及び関連会社5社)は、出版物等販売事業

主力事業・セグメント
・卸売業（セグメント未開示）

強み・特徴（公開データから）
・連結売上高3,427億円の事業規模

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

暗記する数字3つ

連結売上高
3,427億円

営業利益率
▲0.5%

財務健康度
13点 / 100点

将来性 雨 / 就活偏差値 44.4（当サイト算出の参考指標）

平均年収
－（未開示）

平均年齢
－（未開示）

平均勤続
－（未開示）

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース＋一言

